

## 目標達成計画

作成日：平成 23年 9月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	グループホームにおける身体束縛の具体的な行為を細かい所まで理解出来ていない	グループホームでの身体束縛をしないケアの具体的な行為を正しく理解し、マニュアルが充実する	常識的な身体束縛は理解しているので、グループホームでの具体的な身体束縛禁止行為を学び、外からの知識も得ながら毎月のチェック表を見直してみる	6ヶ月
2	26	チームで作る介護計画とモニタリングが出来ていない	利用者の担当を決めることでより深く本人を知ることが出来、介護計画に生かせる	利用者の担当職員を決め、家族との連絡や毎月のモニタリングを担当者が記録する また、家族の絆が薄れないよう、散歩や爪きりなどを面会時においてみる	6ヶ月
3	35	あらゆる災害を想定しての事業所独自の対応マニュアルが不足している	あらゆる災害を想定して、事業所独自のマニュアルが出来る	担当を決め火災や津波など、状況に応じた避難場所や経路を下見して決め、細かく分かれたマニュアルを作る	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。